たちかわ 市議会だより

第286号
平成25年（2013年）1月25日発行

主な内容

- 議案の賛否……2面
- 一般質問……3～6面
- 行政視察報告……6面
- 委員会の活動……7面
- 請願、意見書……8面

編集・発行 ©立川市議会 〒190-8666 立川市泉町1156-9 電話（042）528-4343（直通） 創刊／昭和29年12月9日 発行随時／全世帯配布 ◀立川市ホームページ▶http://www.city.tachikawa.lg.jp/

獅子舞が目の前に（上砂保育園）

第4回 定例会

平成24年度補正予算を可決

児童館、図書館等の指定管理者を指定

- 「平成24年度立川市一般会計補正予算（第５号）」を含む市長提出の55議案を可決・承認・同意
- 「東京都住宅供給公社の家賃見直しと引き下げに関する請願」を採択
- 厚生産業委員会の特定事件「孤立死及び虐待防止対策について」の調査を終了
- 24名の議員が市政全般にわたり、一般質問を行う

市民との 意見交換会を開催

３月17日（日）　市役所（101会議室、15時～）
３月23日（土）　子ども未来センター
（201会議室、14時～）

議会改革特別委員会では、議会改革を進める中で市民の皆さんの意見を直接お聞かせいただく機会として、市民と議員との意見交換会を開催することになりました。

参加を希望される方は３月８日（金）までに、電話、ＦＡＸ、e-mailでお名前と希望日を議会事務局までお知らせください。

多くの方の参加を心よりお待ちしています。

電話 042（528）4343　Fax 042（526）6369
e-mail：gikai@city.tachikawa.lg.jp

人事紹介

12月20日の本会議で、立川市教育委員会委員の選任と人権擁護委員候補者の推薦について同意しました。

立川市教育委員会委員
- ▶田中　健一　氏
  立川市砂川町在住
- ▶伊藤　憲春　氏
  立川市柴崎町在住

人権擁護委員候補者
- ▶須﨑　伸子　氏
  立川市富士見町在住
- ▶宮木　たつ子　氏
  立川市富士見町在住

◆会議の経過◆

～会期21日間～

11月30日	本会議
12月4日～7日	本会議
12月10日	総務委員会
12月11日	厚生産業委員会
12月12日	環境建設委員会
12月13日	文教委員会
12月14日	立川まちづくり特別委員会
12月17日	議会改革特別委員会
12月19日	議会運営委員会
12月20日	本会議

各議案に対する賛否

公…公明党　民…民主・市民フォーラム　自…たちかわ自民党　共…日本共産党
み…みどり立川　市…市民の党　ネ…立川・生活者ネットワーク　安…安進会

賛否が分かれた議案

注）議長は採決に加わりません
○…賛成　×…反対

件名		議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	結果
		議員名	稲橋ゆみ子	小川あきこ	伊藤大輔	山本みちよ	高口靖彦	安東太郎	木原宏	古屋直彦	中山ひと美	須崎八朗	福島正美	伊藤幸秀	岩元喜代子	大石ふみお	梅田春生	五十嵐けん	永元須摩子	浅川修一	堀江重宏	上條彰一	大沢豊	田中清勝	守重夏樹	太田光久	堀憲一	中島光男	清水孝治	佐藤寿宏	
		会派名	ネ	民	民	公	公	安	自	自	自	自	公	公	公	民	民	市	共	共	共	共	み	民	民	民	公	公	自	自	
市長提出議案　第96号	立川市幸図書館ほか4施設の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議長	可決
第120号	立川市学校給食施設設置条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		可決
第131号	立川市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○		可決

全会一致で可決・承認・同意・採択された議案等

議員提出議案　第21号	東京都住宅供給公社の家賃見直しと引き下げに関する意見書	市長提出議案　第121号	立川市下水道条例の一部を改正する条例
市長提出議案　第91号	専決処分について［平成24年度立川市一般会計補正予算（第3号）］	第122号	立川市地区計画区域内建築物制限条例の一部を改正する条例
第92号	専決処分について［平成24年度立川市一般会計補正予算（第4号）］	第123号	立川市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例
第93号	立川競輪場走路全面改修工事請負変更契約	第124号	立川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例
第94号	立川市公共下水道西砂川雨水第1幹線築造第11期工事請負契約		
第95号	立川市専用水道事務等の事務委託について	第125号	立川市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例
第97号	立川市若葉児童館指定管理者の指定について		
第98号	立川市西砂児童館指定管理者の指定について		
第99号	立川市松中学童保育所指定管理者の指定について	第126号	立川市児童館条例の一部を改正する条例
第100号	立川市若葉学童保育所指定管理者の指定について	第127号	立川市営住宅条例の一部を改正する条例
第101号	立川市道2級26号線の認定について	第128号	立川市高齢者集合住宅条例の一部を改正する条例
第102号	立川市道西100号線の認定について	第129号	立川市印鑑条例の一部を改正する条例
第103号	立川市道西101号線の認定について	第130号	立川市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例
第104号	立川市道西102号線の認定について	第132号	立川市実費弁償条例の一部を改正する条例
第105号	立川市道西103号線の認定について	第133号	立川市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
第106号	立川市道西104号線の認定について	第134号	平成24年度立川市一般会計補正予算（第5号）
第107号	立川市道西105号線の認定について	第135号	平成24年度立川市特別会計競輪事業補正予算（第1号）
第108号	立川市道西106号線の認定について	第136号	平成24年度立川市特別会計国民健康保険事業補正予算（第2号）
第109号	立川市道西107号線の認定について	第137号	平成24年度立川市特別会計下水道事業補正予算（第2号）
第110号	立川市道西108号線の認定について	第138号	平成24年度立川市特別会計介護保険事業補正予算（第1号）
第111号	立川市道西109号線の認定について	第139号	立川市立第一小学校建替工事（建築）請負契約
第112号	立川市道西110号線の認定について	第140号	立川市立第一小学校建替工事（強電工事）請負契約
第113号	立川市道西111号線の認定について	第141号	立川市立第一小学校建替工事（空調設備）請負契約
第114号	立川市道西112号線の認定について	第142号	立川市立第一小学校建替工事（給排水衛生ガス設備）請負契約
第115号	立川市道西113号線の認定について	第143号	立川市固定系デジタル防災行政無線設置工事請負契約
第116号	立川市道西114号線の認定について	第144号	立川市教育委員会委員の選任について
第117号	立川市道西115号線の認定について	第145号	人権擁護委員候補者の推薦について
第118号	立川市道西116号線の認定について	請願　第5号	東京都住宅供給公社の家賃見直しと引き下げに関する請願
第119号	立川市図書館条例の一部を改正する条例		

審議された主な議案

議案第91号、議案第92号
都知事選と衆院選に伴う選挙の経費をそれぞれ5千765万5千円、3千457万4千円増額するもの

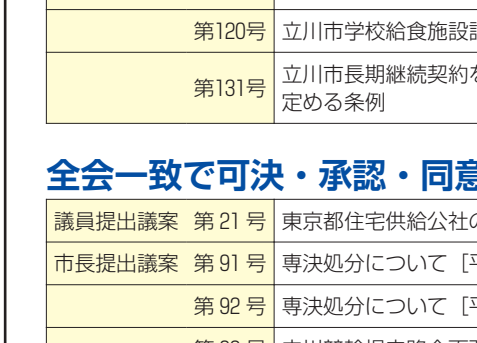
議案第93号
審判塔と防護マット設置工の変更、舗装面の増加や植栽工事の減少等により、契約金額を783万6千150円増額するもの

議案第94号
日特建設株式会社と1億8千354万円で契約するもの

議案第96号
西砂、高松、若葉、幸、錦の各図書館の指定管理者を「株式会社図書館流通センター」に指定するもの

議案第97号～議案第100号
若葉、西砂の各児童館と両館に併設する松中、若葉の各学童保育所の指定管理者に「特定非営利活動法人ワーカーズコープ」を指定するもの

議案第101号～第118号
西武立川駅南口開発事業に伴い整備される道路を立川市道として認定するもの


道路とともに整備が進む（西武立川駅南口）

議案第123号
高松駅の東側に駐輪場を設置するものなど

高松駅に整備された駐輪場

議案第124号、議案第125号
これまで厚生労働省令で定められていた基準を新たに条例で定めるものなど

議案第131号
自動車等物品の借り入れや施設の警備等役務の提供に関する契約等、複数年にわたる長期継続契約を結ぶことができる範囲を定めるもの

議案第133号
一般職職員の住宅手当の見直しと給与の引き下げを行うもの

議案第134号
ファーレアートの修復や柴崎福祉会館の冷暖房設備の改善、柴崎市民体育館のプール屋根の補修工事などにより、15億8千157万1千円を増額するもの

議案第139号～第142号
建築工事は28億8千645万円で大成建設株式会社、強電工事は1億7千825万8千500円で吉野電設株式会社、空調設備は3億2千970万円で三建・八重洲特定建設工事共同企業体、給排水衛生ガス設備は2億937万円で八重洲工業株式会社とそれぞれ契約するもの

議案第143号
株式会社サンデンコーと1億5千330万円で契約するもの

一般質問 要旨

市政の内容を聞く

○議長、副議長及び監査委員は一般質問を行っていません。

1 大石 ふみお（民主・市民フォーラム）
①東日本大震災被災地への支援について
②姉妹都市並びに友好都市締結について
③自殺対策について
④都市鉱山対策について
⑤観光資源活用事業について
⑥教育行政について
⑦6次産業について

2 伊藤 大輔（民主・市民フォーラム）
①新たな教育部体制における教育方針について
②市職員の危機管理体制について

3 安東 太郎（安進会）
①振り込め詐欺対策について
②緑化フェアと緑化推進策について
③オリジナルキャラクター決定について
④景観と屋外看板について
⑤西地下道について

4 中島 光男（公明党）
①まちづくりについて
②交通対策について
③高齢社会の対応について
④次世代育成支援について

5 梅田 春生（民主・市民フォーラム）
①特命随意契約について
②特別養護老人ホームの待機者について
③若年認知症について

6 高口 靖彦（公明党）
①電子行政・電子社会について
②玉川上水駅周辺の街づくりについて
③生涯学習とサブカルチャーの振興を

7 小川 あきこ（民主・市民フォーラム）
①生きる力・心の豊かさをはぐくむ教育について
②市民力・企業力を取り入れたまちづくりについて
③空き家対策について

8 堀 憲一（公明党）
①行財政改革について
②くるりんバスについて
③騒音対策について
④残堀川の整備について
⑤公共施設について

9 浅川 修一（日本共産党）★
①立川駅南口のまちづくりについて

10 福島 正美（公明党）★
①市民の自治会への参加を促すしくみづくりについて
②入札制度改革について
③旧庁舎施設活用事業の今後の展開について

11 山本 みちよ（公明党）
①防災対策について
②誰もが安心して暮らせるまち・たちかわを目指して
③立川斎場について
④地域の課題について

12 永元 須摩子（日本共産党）
①大型商業施設の進出に伴う問題について
②集団補聴の社会整備について

13 伊藤 幸秀（公明党）
①防災について
②民間活力や市民力の活用について
③教育行政について
④立川駅北口周辺について

14 太田 光久（民主・市民フォーラム）
①介護保険制度の充実で、切れ目のない福祉政策
②健康づくりとスポーツ行政
③自治大学校の活用と職員研修

15 田中 清勝（民主・市民フォーラム）★
①防災について
②貧困格差について

16 木原 宏（たちかわ自民党）
①砂川地域から寄せられた諸課題について

17 上條 彰一（日本共産党）★
①原発から再生可能エネルギーへ換について
②人間らしい生活を支える施策について

18 清水 孝治（たちかわ自民党）
①砂川との合併について
②「協働」の推進について

19 中山 ひと美（たちかわ自民党）
①まちづくりについて
②職員の資質向上について
③教育行政について

20 古屋 直彦（たちかわ自民党）★
①公共施設の管理について

21 堀江 重宏（日本共産党）
①社会保障としての介護や医療制あり方について
②小・中学校における不登校児童徒への対応について

22 稲橋 ゆみ子（立川・生活者ネットワーク）
①中学校の部活動の充実について
育て・たちかわ子ども21プラン実現を
②誰もが学べる地域の小・中学校について

23 五十嵐 けん（市民の党）★
①入札・契約制度の改革について
②学校施設などの非構造部材の耐震化について
③市関連施設のエレベーターの安全対策について

24 大沢 豊（みどり立川）★
①下水処理場に保管されている汚泥の再焼却について
②生活困窮者支援について
③原子力教育の副読本について
④公共施設の屋根貸しでソーラーパネルの普及を
⑤住民票の不法閲覧について

★…一問一答方式

被災地へのさらなる職員派遣を

積極的に取り組みたい

大石 ふみお（民主・市民フォーラム）

問 東日本大震災の被災地については、今後、全国の自治体はもとより、都全体あるいは市独自でも、さらなる支援が求められていくことは間違いありません。本市の技術系職員は多くありませんが、被災地復興のまちづくりのため、技術部門でローテーションを組むなどして、さらに派遣すべきです。また、市民生活の手助けを行うなどの業務は多くあり、市独自で職員を派遣するなどの支援をすべきだと考えますが、見解を伺います。

答 被災地への人的支援は、都市長会を窓口にして取り組んでいます。これまで宮城県南三陸町をはじめ、計17名を短期的に被災地へ派遣しており、今年度は復興支援のため土木技術職1名を1年間、岩手県大槌町に派遣しています。被災地支援は自治体として積極的に取り組むべき課題であり、人材育成にもつながります。今後も、現地の状況を把握している地元のパイプ役である都市長会を窓口にして、積極的に職員派遣に取り組みたい。

立川駅西地下道内の劣化対応を

対応していきたい

安東 太郎（安進会）

問 立川駅西地下道内には駐輪場に通じる階段を含め、壁面にアート作品が描かれています。しかし、色が薄くなったり、汚れが目立つところが出てきています。これ以上落書きを増やさない、劣化させない取り組みが必要ではないでしょうか。当時制作された方々の気持ちを大切にしながら、塗りかえを含めた早急な対応が必要です。また、路面の緑、黄緑の色や白線、矢印も薄くなっており、蛍光灯の照度も薄暗く感じますが、見解を伺います。

答 立川駅西地下道の壁面アートは、立川一中、二中の生徒などが、夏休みを利用し、約4年間をかけ平成14年度に完成しました。宝物・夢・世界の神話などをテーマに描いたもので、その想いは大変強いものではないかと考えています。ご指摘のように汚れも大変目立ち始めているので、来年度に水洗いを行いたい。また、路面についてはクリーニングを、照度についても状況を確認しながら適宜電球の取りかえなどを進めていきたい。

組織の危機管理体制は

庁内で議論を重ねている

伊藤 大輔（民主・市民フォーラム）

問 市民からの一刻を争う相談で「担当者が不在」という理由で、3回電話を回されました。連続発生した孤立死の問題で初動体制・危機管理の重要性を学んだにも関わらず、市民にとって最後のよりどころであるはずの行政が、一刻を争う事案で担当者がいないと対応できないという組織の体制では問題です。一方で人員配置や職場環境のゆとりが足りないことも、最近多く起きている問題の要因になっているのでないかと考えますが、見解を。

答 市民はどこに連絡をすればいいのかわからないということを前提にすべきだと考えます。今年、市内で起きた痛ましい事件についても、縦割り行政が問題ではなかったかと反省しています。縦割りを排除し、合理的な対処ができる体制作りに向け、見守り、気づきについて、議論を重ねています。従来の業務を見直し、効率化・情報共有の方法等、個人ではなく、組織としてどのように対応をすべきかについて、検討を進めています。

自転車事故減少対策は

レーン設置と安全教室での取り組みを検討

中島 光男（公明党）

問 自転車事故減少対策は、自転車レーンの設置と幅広い層を対象とした交通安全教室の実施が重要だと考えます。自転車レーンは今年度緑川通りに設置されますが、今後の計画はどうなるのでしょうか。また、武蔵野市では、交通安全教室に参加した人は駐輪場を優先利用できるというインセンティブを導入し、多くの人が参加しているそうです。本市も、より多くの方が交通安全教室に参加できる取り組みをするべきではないでしょうか。

答 市としてもレーンの設置が大変有効だと考えています。今年度、緑川通りで初めて車道内のレーンを設置します。設置後、その効果・問題点などを検証し、その他の路線にも拡大する方向で検討を進めたい。交通安全教室は、武蔵野市をはじめ、何らかのインセンティブを設けて成果が上がっていることを聞いています。警察が始めた親子教室も人が集まっているので、それらの動向なども見ながら検討していきたい。

ごみ収集業務の入札に市内業者を

選定方法の検討を進めたい

梅田　春生(民主・市民フォーラム)

問　現在、清掃工場の移転が問題になっており、市民に対し、ごみの減量と有料化、戸別収集について各地で説明会を開いています。今後、ごみの有料化と戸別収集を市民にお願いすることになったと仮定した場合、現在の収集体制では戸別収集への対応は厳しいと考えます。ごみの収集業者は市内に何社もあり、有料化と戸別収集になった際には特命随意契約ではなく、一般競争入札で市内の業者も入れるようにしたらどうでしょうか。

答　本市では平成8年に家庭ごみの収集業務が完全に委託化されました。ごみの収集は、毎日の市民生活に深く関わる業務であり、受託者は相当の経験が必要です。現在、市の業務を受託している業者以外にも、民間事業者のごみ収集を行っている業者が市内業者を含めてあります。業務が適切に履行されることを前提に、条件付き一般競争入札の導入や、市内業者を含めた多くの業者の参加を視野に入れ、選定方法について検討を進めたい。

市民力・企業力を生かす取り組みを

検討を進めたい

小川　あきこ(民主・市民フォーラム)

問　京都市では、市民や事業者の自由で創意工夫に富んだノウハウや発想を生かした資産の有効活用を推進するため、資産有効活用市民等提案制度を創設しています。本市でも、市民サービスの向上のみならず、財源の確保のためにも、市民等提案制度など新たな取り組みが必要だと考えます。また、ネーミングライツや駅周辺の放置自転車対策及び回遊しやすいまちづくりのために、思い出ベンチの設置を検討してみてはいかがでしょうか。

答　本市では市民等による提案制度はありませんが、旧庁舎跡地活用事業などで民間事業者の発想を活用しています。今後、市民等からの提案を生かし、市民サービスの向上を図る制度を研究していきたい。思い出ベンチ事業は市の公園等の充実につながる手法の一つなので、他自治体の事例を含め検討したい。ネーミングライツの具体化については、市民会館のリニューアル時を好機と捉え、本市初の導入に向け、現在検討を進めています。

学校に最先端の情報化整備を

計画的に進めたい

高口　靖彦(公明党)

問　学校現場の情報化整備は、韓国のほか、欧米諸国と比べ、余りにも遅過ぎると危惧しています。本市の学校現場の情報化や、ＬＡＮ環境などの整備の進捗状況はどのようになっているのでしょうか。また、今後、どのような計画があるのでしょうか。小・中学校の研究発表会や学校公開では、電子黒板などを活用している授業を見ることはとても少ない気がします。教師のＩＣＴの技術力、活用力について、見解を伺います。

答　小・中学校の情報化は、立川市学校ＩＣＴ推進基本方針及び立川市学校教育振興基本計画に定め、進めています。教職員用パソコンの１人１台化や、小・中学校全校へ学校図書館システムを導入しました。また、校内ＬＡＮは、第一小学校の建てかえに合わせ、実施を考えています。ＩＣＴの活用が教員の指導力により、児童・生徒の学力向上につながるため、教員を対象にした研究事業の推進や研修の充実が必要だと考えています。

公共施設のバリアフリー化を

検討・要請していきたい

堀　憲一(公明党)

問　砂川学習館は、学習館として使用できるのは地下と2階だけであり、足の不自由な方や高齢者のためにエレベーターを設置すべきです。以前の答弁ではスペースがないため外づけになるとのことでしたが、なぜ設置できていないのでしょうか。容積率の関係等で設置できないのであれば、外の休憩室を撤去してはどうでしょうか。また、ＪＲ立川駅北口の階段には、両端に手すりがありますが、中央にはつけられないのでしょうか。

答　砂川学習館へのエレベーター設置は、建物の容積率の課題があり、また、建物内部の構造上、非常に難しい状況です。今後、部屋の使い方を見直していく上でエレベーターの設置を検討したい。手すりについては、公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドラインによると、「階段の幅が4メートルを超える場合には中間にも設置する」と規定があり、立川駅北口階段は該当するので、ＪＲに設置の要請をしたい。

安心な手すり

用語解説　清算金

土地区画整理法の規定により、整理前後の宅地価額の間に生じる不均衡を是正するため、価額が上がった権利者から徴収し、価額が下がった権利者に交付する金銭のことをいいます。

毎日排出されるごみ

南口の区画整理、住民の声を聞くべき

理解を得られるよう努力する

浅川　修一(日本共産党)

問　立川駅南口の区画整理事業は最終段階を迎え、**清算金**が確定します。最初の移転工事から48年、余りにも時間が長くかかりすぎています。清算金のことを知らない人が圧倒的に多く、清算金はないと聞いている人もいます。まちづくりに協力してくれた住民の方にこれ以上の負担をかけないようにすることが大事です。市が清算金緩和の施策を決める前に住民の声を聞き、その上で施策を展開すべきだと考えますが、見解を伺います。

答　清算金については、権利者が相続等で大分替わっており、十分承知をしていない方も多く、課題であると考えています。説明会をきちんと行い、丁寧に説明を行って、清算金の仕組みや金額について理解を頂けるよう努力したい。清算金の緩和施策として市が受け取る清算金の徴収額を一部減らすことは、立川駅北口の区画整理事業で行われており、可能だと考えています。議会に状況報告等を行いながら、了承を得ていきたい。

参列者に配慮した斎場に

改修等検討していきたい

山本　みちよ(公明党)

問　みのわ通りから立川市斎場に入る曲がり角には、標識がないためわかりづらく、参列者が迷うケースが出ています。葬儀に参列される方が迷うことがないように対策を講じるべきです。また、多くの方が出入りする正面玄関脇に喫煙場所を設けている現状について、どのように認識しているのでしょうか。女子トイレには和式と洋式が一つずつありますが、高齢者は和式を使うことが難しく、洋式に改修すべきではないでしょうか。

答　斎場への標識については住民の方々への感情などを考慮して、みのわ通りから斎場に入る角のコンビニ付近に1カ所、時間を限定して設置しています。また、案内図を作成し、施主との打ち合わせ時に希望数を配付し、利用して頂いています。喫煙場所については正面玄関での喫煙は見た目も悪く、受動喫煙の観点からも、今後指定管理者と協議して設置場所を検討したい。トイレは今後、洋式トイレへの改修を検討していきたい。

公共施設に集団補聴システムを

市民会館に設置を検討

永元　須摩子(日本共産党)

問　先日、講演会の会場で難聴の方が磁気誘導ループ設置の席で講師の先生の話を聞くと、聞こえが明瞭で補聴器よりもよかったとのことでした。年齢を重ねると聞こえが悪くなり、コミュニケーションがうまくとれないため、人の集まる場所へ出かけたくないという方が多くいます。高齢者の方が聞こえが悪くなっても、社会参加を控えることなく、生き生きと暮らせるよう、施設の改修や建てかえの際に補聴システムを設置するべきです。

答　磁気誘導ループシステムについては、都福祉のまちづくり条例で、1千平方メートル以上の施設の観覧席には磁気ループなどの集団補聴設備を設置することとなっており、これから改修する市民会館において検討しているところです。ただ、集団補聴システムには、磁気誘導ループ方式のほか、ＦＭワイヤレス方式、赤外線方式などがあり、用途や機能を比較し、設置に向けて詳細を受注者と協議しています。

入札制度には市内業者育成の理念を

品質の確保と価格が基本

福島　正美(公明党)

問　本市の入札制度は、価格競争性という一般競争入札の原理原則に走り過ぎているのではないかと考えます。市内業者優先という形の枠組みをもう少し持つべきではないでしょうか。東日本大震災以来、公共工事に対する市民の関心が高まっています。安くて効率的なお金の使い方よりも、業者の適正利益を確保し、いざという時の緊急対応をしてもらう等、むしろ安全で品質の高い工事や役務への要求が強まっているのではないでしょうか。

答　品質の確保と安く調達するということは、行政の至上命題です。価格と品質の面で、条件付き一般競争入札における地域要件の設定や、変動型最低制限価格制度の導入など、市内業者の受注機会の確保と育成を行っています。今の段階で、品質と価格のバランスを超える価値基準として市内業者に対する配慮があるべきではないかという議論については、品質の確保、価格に重点を置くことが、公共調達の基本だと考えています。